

令和6年度神戸大学前期日程 入試問題『出題の意図・評価ポイント』

理科（化学）

- ※1 この『出題の意図・評価ポイント』についての質問、照会には一切回答しません。
- ※2 配点（素点）は入試問題に記載してあります。
なお、本学入学者選抜のための教科・科目ごとの配点については、令和6年度神戸大学学生募集要項を参照してください。

【出題の意図・評価ポイント】

- I ハーバーボッシュ法によるアンモニア合成を基にして、反応速度や化学平衡、酸・塩基平衡に関して、基礎的な部分の理解を問う問題である。また気体の分圧や添加溶液の濃度といった情報から、扱う化学物質の定量的な情報を導出できるかを問う。
- II アルカリ金属元素を中心とした無機化学に関する総合問題である。原子番号20までの典型元素とそれらの性質についての知識に加え、密度の計算方法、反応熱、電極反応、化学反応の理解度を問う。
- III 構造異性体の関係にある三種類のエステル構造の構造推定に関して、基礎的な化学反応や不斉炭素原子などの概念を理解しているかどうかを問う。
- IV 天然の有機化合物であるアミノ酸の構造とそれにまつわる現象の理解度を問う問題である。不斉炭素原子の有無と旋光性のちがい、双生イオンの電離平衡とpHによるその変化といった、化学物質の構造とそれにまつわる現象との関連に興味・関心を向けて学習してきたかを問う出題を心がけた。